

研修 評価

研修名	看護現場で活かせるフィジカルアセスメント（高齢者編）				
領 域	ニーズをとらえる 力を高める研修	会場	新潟県看護研 修センター	受講料	会 員：3,080 円 非会員：9,240 円
対 象	学習段階レベル（Ⅰ～Ⅳ） 募集数(80人)応募数(127人)参加数(125人)会員数(114人)非会員数(11人)				
日 時	令和6年7月29日（月曜日） 10：00 ～16：00				
ねらい（目標）	高齢者の看護、特にフィジカルアセスメントに関する知識・技術を学び、実践能力を高める				
講 師	竹内真也 長岡赤十字病院 集中ケア認定看護師				
内容・方法	○講義内容 緊急度と重症度の判断 高齢者の特徴 フィジカルイグザミネーションの基本 臓器別系統別アセスメントと加齢による変化 ○研修方法 講義 演習				
結 果	評価基準： ①参加数が募集数の70%以上 ②研修内容の理解度（できた、ほぼできた）80%以上 ③自己課題の達成度又は研修目標（知識技術）の習得度（できた、ほぼできた）80%以上 ④アンケートの意見 ○参加者数 125名 156% 【達成・未達成】 ○アンケート結果（回収率62%） ・理解度 100% 【達成・未達成】 ・自己課題の達成度 97.5% 【達成・未達成】 ○受講者の意見 ・事例の再現映像などがあるとイメージしやすい ・何気なく観察していた部分が多くきちんとアセスメントするための知識を学ぶことができた ・高齢者として特化はしていなかったがフィジカルアセスメントという点では振り返ることができた ・高齢者だからこそ掘り下げたフィジカルアセスメントを聞いたかった。				
評 価・総 括	○目標達成の評価：【研修会の目標は達成した】・達成しなかった】 ・参加者は定数を大きく超え、回収率は少ないもののアンケートの評価はよかった。 ○総括：高齢者編ということで期待し参加された方が多かったが、基礎的な内容だったため、高齢者に特化した内容を入れると更によいと考える。				
課 題	特になし				
担当者	教育委員				